

海外派遣留学生
留学報告書

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名 (受講科目・複数可)

- ・授業時間数：60 時間
- ・科目名：フランス語

時間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9 時～13 時	○	○	○	○	○	○	Free
9 時～ 12 時・13 時	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

人数：14 人

国籍割合：日本人 9 割、韓国人 1 割

担当の先生：マリ (Marie) 先生

授業方法：問題を解き、発言または黒板に書いたり、クイズなど

使用教材等：プリント配布

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

週末の過ごし方：

週末が 3 回あったので、マルセイユとパリに旅行に行きました。TGV のチケットを自身で予約し、週末は学校があるディジョン以外の場所に行きミニ旅行を楽しみました。地域によって雰囲気や景色・食べ物が違うため、さまざまな文化を体験することが出来ました。

(課外活動・研修旅行は特にありませんでした。)

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

大型ショッピングモール (La Toison d' or)

学生食堂 (Resto U' Mansart - Crous Bourgogne - Franche - Comte)

学生寮 (Residence Internationale d' Etudiants)

[5] 宿舎 (寮やホームステイ) での生活について教えてください。

部屋：1 部屋 1 人で使用

様子：部屋には、

ベッド 1 (布団と枕付き)・トイレ・シャワー (シャンプーやボディーソープ無し)・机 1・椅子 2・デスクライト 1・四段の棚 1・ハンガーラック (ハンガー無し)・コンセント 2 (変換プラグ必要)・小さめの冷蔵庫 1 が備え付けでありました。エアコンはありませんでした。土足文化のため、部屋用スリッパを持っていくことをお勧めします。コインランドリー (洗濯：3€、乾燥 2€ ※現金のみ 洗剤無し) は地下に共有のコインランドリーがありました。

キッチンそれぞれの階に共有のキッチン (IH コンロ 2・電子レンジ・オーブン) がありまし

海外派遣留学生
留学報告書

た。

ですがフライパンやお皿・フォーク等はない為、私は寮の近くの IKEA で購入しました。0 階のロビーは椅子や机・自動販売機(現金のみ・よく故障している)・ウォーターサーバー・テレビがあり自由に使うことが出来ました。また、庭にも椅子とテーブルがありました。食事は、キッチンでパスタやラーメン茹でたり、部屋でサンドウィッチを作ったりしました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：

現地の方になんとか伝わるように話をしたことや違う国籍の方と仲良くなれたことです。また学校が終わった後、クラスの友達とディジョン市内に行き観光・買い物・食事をしたりしました。授業では先生がわからない部分はわかるまで教えてくださり、クラスメイトと協力し合って受講することが出来ました。週末の行ったミニ旅行では、違う地方の文化や人々と出会いとても良い経験が出来ました。寮の近くのパン屋さん仕事 (Boulangerie Gustaveur) がとても美味しく朝早くから空いていたのでよくパン屋デザートを買いに行きました。

● 苦労したこと：

一番はフランス語に苦労しました。最初は喋るスピードが早く聞き取ることがとても難しかったです。またいざ喋るとなると急に言葉が出なくなることがありました。その為、渡航前にもっと喋る練習や日常の基本的な言葉がすぐ話せるようにしておくことが後悔した面でもあります。また初日が日曜日だった為、スーパーやお店があまり開いておらず日常品の購入に苦労しました。私は現地でコロナウイルスに感染しました。大変だったのは、体調不良の際の食事や保険の手続きにとっても苦労しました。渡航前に保険や緊急連絡先をしっかりとリストアップし内容をしっかりと理解しておく事をお勧めします。フランスでは、PCR 検査は薬局で行われている事が多いことや病院はほとんど予約制の場合が多かったです。病院での診察は日本語が通じる病院 (パリ アメリカンホスピタル) に行った為、問題なく行えました。

海外派遣留学生
留学報告書

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上：

現地のネイティブの方が喋るスピードの日常会話が聞き取れるようになりました。また日本で勉強した言い方と違った現地の方が使うカジュアルな日常会話も知ることが出来ました。自分から積極的にわかるフランス語を使って、～はどこにありますかなど間違いを恐れずフランス語で話しかけられました。

2) 専門知識の向上：

フランスならではの文化や人々の生活を知る事が出来ました。例えば日本では交通機関はピッタリ時間通りに来ますが、フランスでは頻繁にストライキが起こるため乗るはずの電車が急に止まってしまったり、24時間営業のお店はないなど日本での当たり前が覆されました。ですが、お店や飲食店を利用すると日本ではプラスチックのものがフランスでは木と紙で作られているなど、SDGsの取り組みがよくエコな生活だと感じました。

3) 自己成長など

現地に到着した時はネイティブの方の話すスピードがとても早く聞き取ったり理解することにとっても苦労しましたが、学校で勉強し街中に出て耳を鳴らすことで徐々に聞き取る事ができるようになりました。また、最初は喋るにも緊張して言葉に詰まったり間違えることをよくない事と捉え発言や質問がなかなか出来ませんでした。周りの目を気にせず間違えたらその都度学び直す精神で、わからない事はわかるまで聞き質問できるようになりました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

私は現地でコロナウイルスに感染してしまい、現地の病院に一度行ったのですが病院でのフランス語の会話にとっても苦労したので、渡航する犀は（もし体調がわるくなった時の為）日本語が通じる病院を一度探し把握しておくことをお勧めします。授業では、先生が筆記体で文字を書かれ読んだりなんの文字が書かれているかわからないことが多々あったため、筆記体を少し頭に入れておくことより授業が受けやすいと思います。現地ではわからない事は後回しにせず、その場で理解できるように自分から積極的に行動・発言することが一番重要でした。

海外派遣留学生
留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目 ※詳しく記入して下さい	金額 (当時の日本円)
渡航費 (旅行会社に支払った経費)	495290円
授業料以外の諸経費 (教材費・課外活動・保険料等)	35000円
私生活における諸経費 (食費・交通費・洗濯費等)	150000円
現地からの奨学金がある場合	0円
お土産代や個人的な買い物	60000円
その他 (コロナ陽性から帰国まで)	70000円
留学に関する費用の総額	810290円

[10] ホームページに掲載する留学中の写真を貼り付けてください。(複数枚可)

※寮や授業、ホームステイ先など、なるべくご自身が映っている写真をお願いします!

海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書

